授業科目　リスク管理学

【担当教員名】	対象学年	3（PT）・4（OT）	対象学科	理学・作業
能登真一・小林蛍作・椿　淳裕	開講時期	ともに後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【一般目標：ＧＩＯ】
リハビリテーションを開始する際に必要なリスク管理のための知識や技術について，特に十分な注意を払うべき疾患・外傷に的を絞って修得する.

【行動目標：ＳＢＯ】
1. リハビリテーションを実施する際のリスク管理の必要性について述べることができる。
2. モニタリングの方法とラボデータの見方について説明できる。
3. 脳血管疾患患者のリスク管理の方法について概略説明できる。
4. 整形外科疾患患者のリスク管理の方法について概略説明できる。
5. 循環器疾患患者のリスク管理の方法について概略説明できる。
6. 呼吸器疾患患者のリスク管理の方法について概略説明できる。
7. 糖尿病や透析患者のリスク管理の方法について概略説明できる。
8. 加齢に伴うリスクや転倒のリスク管理の方法について概略説明できる。

回数	授業計画又は学習の主題		SBO番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	院内におけるリスク管理，モニタリング	能登	1,2	講義
2	糖尿病や透析患者のリスク管理	能登	1,7	講義
3	脳血管障害におけるリスク管理	能登	1,3	講義・演習
4	加齢によるリスク管理	小林	1,8	講義・演習
5	転倒，整形疾患におけるリスク管理	小林	1,4,8	講義・演習
6	循環器疾患におけるリスク管理	椿	1,5	講義・演習
7	呼吸器疾患におけるリスク管理	椿	1,6	講義・演習

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】	【履修上の留意点】
出席・・・40点 試験・・・60点	

理学療法学科　専門